令和４年度　公立学校教員採用候補者選考試験問題

商　　業

注意　答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。
問題文中の会社等はすべて架空のものとする。

第１問題　高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説「商業編」について、次の問に答えよ。

問１　次の文章は、「第２章 商業科の各科目 第１節 ビジネス基礎」の「第１ 目標」の一部である。［ア］～［ウ］にあてはまる語を答えよ。

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、［ア］をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な［イ］な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
（２）ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として［ウ］な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
（３）ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

問２　次の文章は、「第２章 商業科の各科目 第６節 商品開発と流通」の「第２ 内容とその取扱い」の一部である。［エ］、［オ］にあてはまる語を答えよ。

ア　商品の企画から流通と［エ］までを一連のものとして扱い、流通の立場から捉えた取引対象としての商品について理解を深めることができるようにすること。
イ　商品開発と流通の動向・課題を捉える学習活動及び商品開発と流通に関する具体的な事例について多面的・多角的に分析し、考察や討論を行う学習活動を通して、企業で行われている商品開発と流通について理解を深めることができるようにすること。
ウ　商品開発と流通に関する理論を［オ］などにより確認する学習活動及び商品開発と流通に関する具体的な課題を設定し、科学的な根拠に基づいて商品開発と流通に関する計画を立案して提案などを行う学習活動を通して、商品開発と流通に適切に取り組むことができるようにすること。

問３　次の文章は、「第２章 商業科の各科目 第８節 ビジネス・マネジメント」の「第２ 内容とその取扱い」の一部である。［カ］、［キ］にあてはまる語を答えよ。

（１）ビジネスとマネジメント
ここでは、科目の目標を踏まえ、マネジメントの役割、［カ］の重要性などビジネスにおけるマネジメントに関する知識などを基盤として、マネジメントの意義と課題について自らの考えをもつとともに、マネジメントについての意識と意欲を高め、［キ］としての役割を果たすことができるようにすることをねらいとしている。

2025 kyosai-guild.jp

問4　表1は、「第1章 総説 第4節 商業科の内容構成」に示された新旧科目対照表である。［ク］～［コ］にあてはまる科目名を答えよ。

表1

改訂	改訂前	備考
ビジネス基礎	ビジネス基礎	
課題研究	課題研究	
総合実践	総合実践	
［ク］	ビジネス実務	再構成
マーケティング	マーケティング	整理統合
	広告と販売促進	
商品開発と流通	商品開発	名称変更
観光ビジネス		新設
ビジネス・マネジメント	ビジネス経済応用	分離
［ケ］	ビジネス経済	整理統合
ビジネス法規	経済活動と法	名称変更
簿記	簿記	
財務会計Ⅰ	財務会計Ⅰ	
財務会計Ⅱ	財務会計Ⅱ	
原価計算	原価計算	
管理会計	管理会計	
情報処理	情報処理	
［コ］	ビジネス情報	名称変更
プログラミング	プログラミング	整理統合
ネットワーク活用	電子商取引	再構成
ネットワーク管理	ビジネス情報管理	分離

第2問題　後の（1）～（7）の取引を仕訳せよ。ただし、勘定科目は、次の中から最も適当なものを使用すること。

勘定科目

現金	当座預金	売掛金	貸倒引当金
売買目的有価証券	未収金	機械装置	備品
備品減価償却累計額	建設仮勘定	のれん	満期保有目的債券
子会社株式	未払金	資本金	資本準備金
その他資本剰余金	繰越利益剰余金	自己株式	売上
受取利息	有価証券利息	有価証券売却益	有価証券評価益
固定資産売却益	貸倒損失	有価証券売却損	有価証券評価損
固定資産売却損	現金過不足	割賦販売契約	割賦仮売上

（1）売買目的で買い入れた株式10株（1株の帳簿価額¥60,700）を、1株につき¥63,000で売却し、代金は現金で受け取った。

（2）かねて、現金の実際有高と帳簿残高を照合したところ、実際有高は¥80,000で帳簿残高¥76,000より¥4,000多いと処理していた。この度、調査の結果、過剰額のうち¥2,000は受取利息の記入もれであることがわかった。

（3）備品（取得原価¥800,000　減価償却累計額¥270,000）を¥600,000で売却し、代金は月末に受け取ることにした。

（4）かねて、満期保有目的で額面¥1,000,000の社債を¥100につき¥95で買い入れていた。なお、償還期限は5年、利率は年4％（年2回払い）である。本日、決算に当たり満期保有目的で保有する社債について、償却原価法によって評価した。同時に半年分の利息を現金で受け取った。

2025 kyosai-guild.jp

（5）かねて、江津商店に商品￥160,000（売価）を10か月の均等分割払いの契約で売り渡していた。なお、回収基準で記帳している。本日、第1回目の割賦金￥16,000を現金で受け取った。

（6）大田商事株式会社は、発行済株式のうち100株を1株につき￥60,000で取得し、小切手を振り出して支払った。

（7）かねて、建設を依頼していた機械装置が完成し、引き渡しを受けたので建設代金￥4,000,000のうち、すでに支払ってある￥3,000,000を差し引いて、残額は引取運賃￥150,000　据付費￥200,000　試運転費￥120,000とともに小切手を振り出して支払った。

第3問題　次の問に答えよ。

問1　益田商店の本店・支店の損益計算書（一部）と資料によって、本支店合併の損益計算書（一部）を作成せよ。ただし、内部利益は控除すること。

本店損益計算書

益田商店　令和○年1月1日から令和○年12月31日まで

費　用	金　額	収　益	金　額
期首商品棚卸高	450,000	売上高	1,250,000
仕入高	1,100,000	支店へ売上高	600,000
売上総利益	650,000	期末商品棚卸高	350,000
	2,200,000		2,200,000

支店損益計算書

益田商店　令和○年1月1日から令和○年12月31日まで

費　用	金　額	収　益	金　額
期首商品棚卸高	59,000	売上高	1,000,000
仕入高	635,000	期末商品棚卸高	487,000
本店から仕入高	(　　)		
売上総利益	271,000		
	(　　)		1,487,000

資料

i　本店から支店に発送した商品には、すべて原価の20％の利益が加えてある。なお、支店の期首商品棚卸高には、本店から仕入れたものはない。

ii　未達事項整理前の支店勘定残高は￥620,000（借方）　本店勘定残高は￥542,000（貸方）である。

iii　支店の期末商品棚卸高のうち、￥420,000は本店から仕入れたものである。

iv　本店から支店に発送した商品￥78,000が支店に未達である。

損益計算書

益田商店　令和○年1月1日から令和○年12月31日まで　（単位：円）

Ⅰ 売上高		(　　)
Ⅱ 売上原価		
1．期首商品棚卸高	(　　)	
2．当期商品仕入高	(　　)	
合計	(　　)	
3．期末商品棚卸高	(　　)	(　　)
売上総利益		(　　)

2025 kyosai-guild.jp

問2　次のB製品の標準原価カードと1か月間の実際生産量のデータにより、後の（1）、（2）を求めよ。ただし、直接材料は製造着手のときにすべて投入されているものとする。

①標準原価カード

B製品	標準原価カード		
	標準単価	標準消費数量	金　額
直接材料費	￥10	2kg	￥20
	標準賃率	標準直接作業時間	
直接労務費	￥20	2時間	￥40
	標準配賦率	標準直接作業時間	
製造間接費	￥10	2時間	￥20
	製品1個あたりの標準原価		￥80

②生産データ

月初仕掛品	100個	（加工進捗度40％）
当月投入	1,000個	
合　計	1,100個	
月末仕掛品	100個	（加工進捗度50％）
完　成　品	1,000個	

（1）完成品の標準原価

（2）月末仕掛品の標準原価

第4問題　次の（1）～（12）について、下線部が正しいときは○を記入し、誤っているときは正しい語を答えよ。

（1）買物代金や各種運賃の支払いには、現金のほか、前払い式の電子マネーやプリペイドカード、即時払い式のデビットカード、後払い式のクレジットカードなどが用いられているが、専用の端末が不要なスマホ決済なども普及しつつある。

（2）顧客と企業にとっての価値の両立をめざすＳＴＰと４Ｐ政策に、社会的な価値の重視、企業の社会的責任の自覚という視点が積極的に導入されて登場したのがリレーションシップマーケティングである。

（3）企業は、市場の変化に対して、常に迅速かつ的確に対応していかなければならない。それができなければ、顧客のニーズを満たすことができず、競争企業にも遅れをとって、結果として企業活動の目的である売上や利益を上げることができなくなる。

（4）通し番号がつけられている母集団のなかから、標本を等間隔で抽出する方法を単純任意抽出法という。

（5）ＡＩＤＭＡ理論は、商品の受容過程における消費者の購買心理は「注意→興味→欲求→行動→満足」というように変化する、と説明している。

（6）ＰＬＣでは成長期の前半になると、新製品は一部のマニア向けから、一般大衆向けの商品へと脱皮していく。この時期に重要な働きをするのは、新たに商品を購入してくれる、革新的採用者と呼ばれる消費者である。

（7）販売統制とは、企業全体の売上目標高を確実に達成するために、一定期間の売上目標高について、その金額または数量をさまざまな基準で分割し、それを各担当者に割り当てて、責任の所在を明らかにしようとするものである。

（8）企業は、製品計画のあらゆる局面で環境保全に配慮し、消費者や行政とともに循環型社会の確立に取り組む必要がある。

（9）同じ用途をもった競争製品のなかにあって、自社製品のもつ特性を強調し、需要を引きつけようとする政策を製品多様化政策という。

(10) 流行商品は安定して売れゆきが見込めるため、常に店に並べて販売に供すべき商品で、その店の売上のかなりの部分をかせぎだす。こうしたことから回転商品、恒常商品、または主力商品ともいう。

(11) 一回あたりの仕入数量を、とりあえず必要な分だけに限定する方法を単独仕入という。

(12) 販売経路を供給者から消費者までを結ぶ「開発→調達→生産→配送→販売」という一連の業務のつながりのことをフランチャイズチェーンという。

2025 kyosai-guild.jp

第5問題　次の文章を読み、後の問に答えよ

［ア］の有無にかかわらず、判断力の不十分な人が不利な取引をしないようにするために、民法は、一定の人々については、画一的に［イ］がないものとして保護する制度（制限行為能力者制度）をおいている。制限行為能力者についての法定制度として、［ウ］者・［エ］人・被保佐人・被補助人の4種があり、例えば、未成年者が保護者（法定代理人）の［オ］を得ないでした所定の法律行為は、未成年者本人・保護者（法定代理人）とも取り消すことができるとされている。

問1　［ア］～［オ］にあてはまる語を答えよ。

問2　制限行為能力者が能力者であるかのように相手方を欺く手段を用いて取り引きをすることを何というか、答えよ。

問3　上記問2で行われた法律行為のように相手方を欺く手段を用いて行われた法律行為は取り消すことが「できる」か「できない」か、答えよ。

第6問題　次の問に答えよ。

問1　830 kgは何ポンドか、答えよ。ただし、1 lb＝0.4536 kgとする。（ポンド未満四捨五入）

問2　単利法で、元金¥530,000を年利率3％で1年4か月間借りると、元利合計はいくらになるか、答えよ。

問3　仕入原価¥63,000のディジタルカメラに仕入原価の30％の利益を見込んで予定売価をつけたが、予定売価の10％引きで販売した。利益額はいくらか、答えよ。

問4　5 kgにつき¥4,300の洗剤を360 kg販売した。代価はいくらか、答えよ。

第7問題　次の（1）～（12）は何について説明したものか、答えよ。

（1）生産者が、自社製品を消費者の手もとに届けるために、卸売業者や小売業者を活用してつくる道すじ。

（2）電子化されたビジネス文書などに関する企業間の情報交換をコンピュータ間で直接行うためのしくみ。

（3）広告や販売員活動に代表される販売促進の諸活動について、全体として相乗効果が最大になるようにした組み合わせのこと。

（4）検索エンジンにユーザーがキーワードを入力したとき、それに関連する広告を検索結果の画面の一部に表示する手法。検索連動型広告とも称される。

（5）販売員の訓練として、実際の職場で実習をとおして行われる職業教育のこと。

（6）顧客からの電話・ＦＡＸ・電子メールに対応する窓口で、現実的なコミュニケーションの拠点として、顧客の獲得や維持に重要な役割を果たしている部署。

（7）ある国が原材料などの一次産品を輸出し、他の国がそれに付加価値をつけて工業製品とし、それを輸出するような国際分業の貿易構造。

（8）2008年にアメリカの大手投資銀行の一つが経営破綻し、それに引き続いて大手金融機関が連鎖的に経営危機に陥るといった金融不安が深刻化し、世界的な金融危機の引き金になったできごと。

（9）ある商品を、将来のある時点に、あらかじめ定めた価格と数量で売買することを約束する取引。

（10）国内と国外において、日本国民の貢献により生み出された付加価値の合計。

（11）景気循環の中で実質ＧＤＰ等が相対的に低い時期。

（12）1999年以降、日本銀行が断続的に行ったコールレートの目標値を事実上の0％とする政策。

2025 kyosai-guild.jp

第8問題　次の文章を読み、後の問に答えよ。

［　ア　］とは、企業統治と訳される。その目的は、第一に、企業経営に株主をはじめ［　イ　］の声を反映し、経営自体を公正に保つこと、第二に、企業がよい商品・サービスを効率的に生産し、資源の最適配分に貢献するとともに、たえず革新を行い、経済社会の進歩を導くこと、第三に、企業としての社会的責任をはたすよう、企業をコントロールしていくことである。

［　ア　］には、環境保護や社会貢献だけでなく、企業経営における［　ウ　］を適正に行うことが求められる。また、利害関係者に対して、企業経営の透明度を高めるための①ディスクロージャーを行ったり、②アカウンタビリティをはたしたりすることも重要な取り組みである。

問1　［　ア　］～［　ウ　］にあてはまる語を答えよ。

問2　下線部①、②について、その和訳を漢字で答えよ。

第9問題　次の問に答えよ。

問1　「プライスメイカー」と「プライステイカー」を、それぞれ次の［　　］の中の語をすべて用いて簡潔に説明せよ。

完全競争	不完全競争	市場価格	価格支配力

問2　「環境会計」について簡潔に説明せよ。

問3　「スマートグリッド」について簡潔に説明せよ。

問4　下記の用語（1）～（3）の説明として適切なものを、説明のA～Cから選び、記号で答えよ。

用語

（1）クリーピングインフレーション　（2）ギャロッピングインフレーション　（3）ハイパーインフレーション

説明

A　高率で短期的な物価の上昇　　B　超高率の物価の上昇　　C　低率で長期的な物価の上昇

第10問題　次の問に答えよ。

問1　計画―設計―実行―テストの工程を、短い開発期間に反復することで開発のリスクを最小限に抑える開発手法のことを何というか、答えよ。

問2　システムの可用性を高めるために、システムの一部が故障してもその被害を最小限におさえて、システムとして稼働し続けるように設計する考え方のことを何というか、答えよ。

問3　次の図1のPERT図で表されるプロジェクトがある。この仕事が完了するまでにかかる最短の所要日数を答えよ。

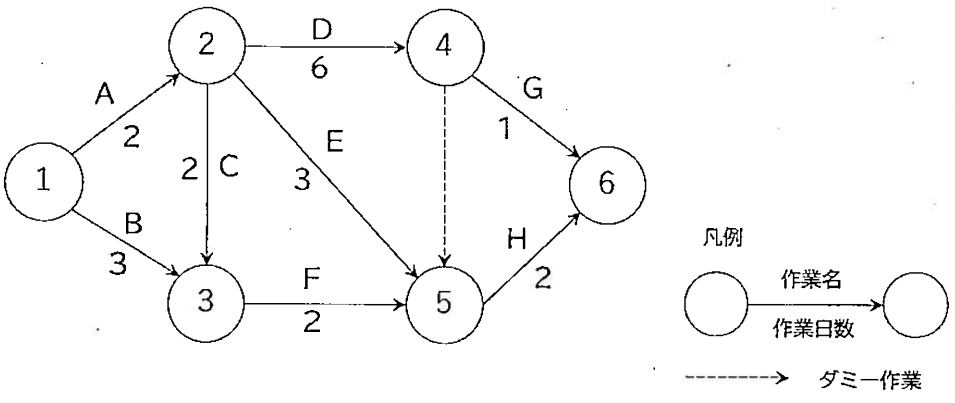

図1

2025 kyosai-guild.jp

問4　ＭＴＢＦが45時間で、ＭＴＴＲが5時間の装置がある。この装置を並列に接続したシステムの稼働率はいくらか、答えよ。

問5　16進数の3E4を10進数に変換した値を答えよ。

問6　サイトアクセス者のうち、どの程度が成約（ユーザー登録や商品購入、申し込み）に至ったかを示す指標のことを何というか、答えよ。

問7　次の図2－2の飾りのない書体に対して、図2－1の欧文フォントのように文字の端に小さな飾りがついている書体を何書体というか、答えよ。

飾りのある書体
図2－1

飾りのない書体
図2－2

問8　通信速度が1 Gbpsの通信回線を用いてデータを転送したところ、所要時間は75秒であった。転送したデータは何ＧＢか、答えよ。ただし、1 GB＝10^9Bとする。なお、伝送効率は80％とし、その他の外部要因は考えないものとする。

問9　悪意をもった者がスクリプトをウェブサイトに仕掛け、訪問者が気付かずにスクリプトを実行させてしまい、強制的に悪意のあるページに誘導されたり、クレジットカード番号の情報を盗まれたりするなど、様々な被害を受けるセキュリティ上の脅威のことを何というか、答えよ。

2025 kyosai-guild.jp

第11問題　次の問に答えよ。

図6の流れ図について、図3のような売上データを読み、図5の配列から該当する商品名、単価を探索し、図4のような売上一覧表を表示するとき、流れ図（1）～（5）の空欄にあてはまる記述を解答群A～Lから選び、記号で答えよ。

■入力データ

商品コード (ucode)	売上数量 (urisu)

図3

■実行結果

(商品コード)	(商品名)	(売上数量)	(単価)	(金額)
101	しまねっこクッキー	25	300	7,500
110	商品コードエラー			
180	かぐらまんじゅう	80	450	36,000
≀	≀	≀	≀	≀

図4

■処理条件

1．配列 scode に3桁の商品コードを昇順に記憶する。なお、データ件数は n である。

2．配列 sname に商品名を記憶する。なお、データ件数は n である。配列 sname は配列 scode と添字で対応している。

3．配列 sprice に商品単価を記憶する。なお、データ件数は n である。配列 sprice は配列 scode と添字で対応している。

4．入力データを読み、数値を探索し、見つかった商品名、単価および商品単価から求められた金額を表示する。

5．商品コード 999 が読み込まれたら処理を終了する。

■配列

	(0)	(1)	(2)		n-1
scode	101	102	180	～	670
	(0)	(1)	(2)		n-1
sname	しまねっこクッキー	ししみサブレ	かぐらまんじゅう	～	銀山クッキー
	(0)	(1)	(2)		n-1
sprice	300	580	450	～	600

図5

■解答群

A	n-1→ jo	B	0 → sw
C	scode(m) < ucode	D	m+1 → ka
E	ka = jo	F	(ka + jo) ÷ 2 → m
G	1 → sw	H	scode(m) > ucode
I	ka > jo	J	ka < jo
K	n-1→ ka	L	ucode(m) > scode

■流れ図

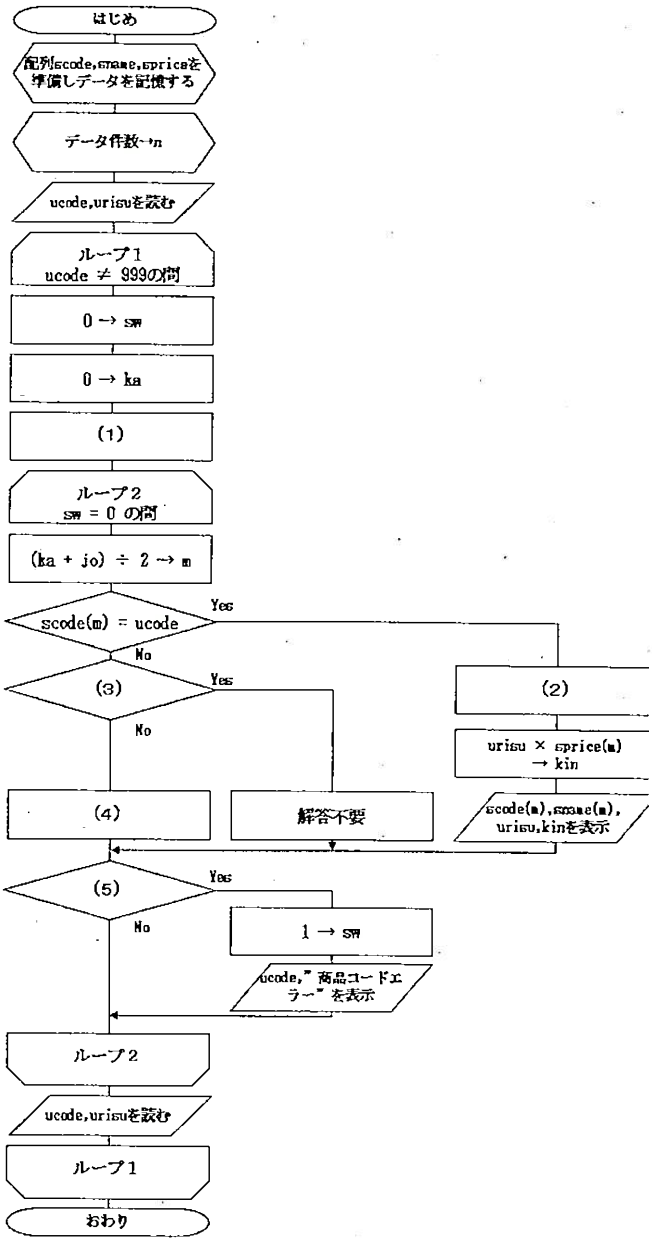

図6

2025 kyosai-guild.jp

第12問題　次の問に答えよ。

問1　図7は表計算ソフトウェアＥｘｃｅｌで作られた、ある学校の合唱コンクールの審査集計表である。セルＢ13に設定する式は次のとおりであり、Ｂ13をＢ14～Ｂ15にコピーするものとする。セルＢ13に設定する式［ア］～［オ］にあてはまる関数、数値、数式、セル番地を答えよ。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	校内合唱コンクール審査集計表							
2	得点表							
3	番号	クラス	声の美しさ	曲想	ハーモニー	意欲・態度	合計	順位
4	1	1-1	7	6	3	9	25	4
5	2	1-2	6	7	5	9	27	2
6	3	2-1	9	7	6	4	26	3
7	4	2-2	9	6	9	9	33	1
8	5	3-1	4	3	3	8	18	6
9	6	3-2	6	5	7	5	23	5
10								
11	表彰							
12	順位	クラス						
13	1	2-2						
14	2	1-2						
15	3	2-1						

図7

セルＢ13に設定する式
＝［ア］（［イ］（［ウ］，［エ］，0），［オ］，2，ＦＡＬＳＥ）

問2　図8は表計算ソフトウェアＥｘｃｅｌで作られた、ある会社の売上げ集計表と売上傾向をあらわすグラフである。次の（1）、（2）に答えよ。

（1）セルＥ3に設定する式は次のとおりであり、Ｅ3をＥ4～Ｅ14にコピーするものとする。セルＥ3に設定する式［カ］～［コ］にあてはまる関数、数式、セル番地を答えよ。

（2）図8のグラフのように長期的な売上傾向などの経営分析に用いるグラフを何グラフというか、答えよ。

	A	B	C	D	E
1	売上集計表				（単位：千円）
2		2019年	2020年	2020年売上累計	過去12か月売上合計
3	1月	8,456	15,090	15,090	138,663
4	2月	8,089	12,723	27,813	143,297
5	3月	10,019	13,257	41,070	146,535
6	4月	9,729	14,107	55,177	150,913
7	5月	10,807	17,344	72,521	157,450
8	6月	9,168	16,302	88,823	164,584
9	7月	11,341	17,260	106,083	170,503
10	8月	12,032	19,898	125,981	178,369
11	9月	11,440	19,603	145,584	186,532
12	10月	11,432	19,380	164,964	194,480
13	11月	13,679	20,563	185,527	201,364
14	12月	15,837	22,151	207,678	207,678
15	合計	132,029	207,678		

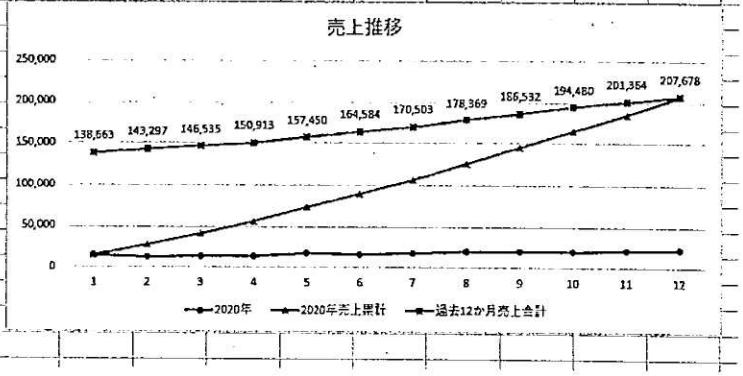

図8

セルＥ3に設定する式
＝［カ］－［キ］（［ク］）＋［ケ］（［コ］）

2025 kyosai-guild.jp

問3　あるミュージックスクールでは、レッスンの予約状況を、図9のようなリレーショナルデータベースを利用して管理を行っている。後の（1）、（2）に答えよ。

会員表

会員コード	会員名	年齢	性別	レッスンコード

トレーナー表

トレーナーコード	トレーナー名	使用ルーム

レッスン表

レッスンコード	レッスン名

レッスン予約表

レッスン日	時間	トレーナーコード	会員コード

図9

（1）リレーショナルデータベースを設計する際、E—R図を用いてデータの関連性をモデル化する。図10は、このデータベースのリレーションシップを表したE—R図である。［サ］～［ス］にあてはまる適切な図9の表名を答えよ。

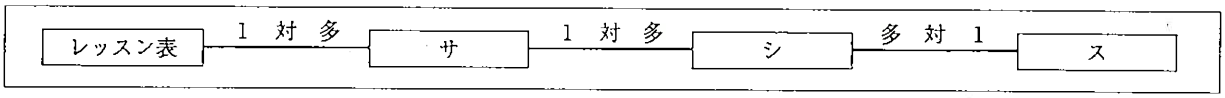

図10

（2）2021年7月20日から2021年7月30日までに予約している年齢が30歳以上の会員名を重複なく抽出する場合、［セ］、［ソ］を埋め、ＳＱＬ文を完成させよ。

ＳＱＬ文

```
SELECT　［セ］
FROM　レッスン予約表, 会員表
WHERE　レッスン予約表.会員コード＝会員表.会員コード
AND　［ソ］
AND　レッスン日 BETWEEN　2021/07/20 AND 2021/07/30
```

2025 kyosai-guild.jp

令和４年度　解答用紙

商　業	1／4枚中

第１問題

問１	ア	地域産業（1点）	イ	基礎的（1点）	ウ	科学的（1点）
問２	エ	プロモーション（1点）	オ	実験（1点）		
問３	カ	イノベーション（1点）	キ	組織の一員（1点）		
問４	ク	ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ（1点）	ケ	グローバル経済（1点）	コ	ソフトウェア活用（1点）

第２問題

	借　方		貸　方	
(1)	現　金	630,000 （2点）	売買目的有価証券 有価証券売却益	607,000 23,000 （2点）
(2)	現金過不足	2,000 （2点）	受取利息	2,000 （2点）
(3)	備品減価償却累計額 未収金	270,000 600,000 （2点）	備　品 固定資産売却益	800,000 70,000 （2点）
(4)	満期保有目的債券 現　金	10,000 20,000 （2点）	有価証券利息 有価証券利息	10,000 20,000 （2点）
(5)	現　金 割賦仮売上	16,000 16,000 （2点）	売　上 割賦販売契約	16,000 16,000 （2点）
(6)	自己株式	6,000,000 （2点）	当座預金	6,000,000 （2点）
(7)	機械装置	4,470,000 （2点）	建設仮勘定 当座預金	3,000,000 1,470,000 （2点）

2025 kyosai-guild.jp

第３問題

問１

損　益　計　算　書

益田商店　令和〇年１月１日から令和〇年１２月３１日まで　(単位：円)

Ⅰ 売　上　高		(2,250,000)
Ⅱ 売 上 原 価		
1．期首商品棚卸高	(509,000)	
2．当期商品仕入高	(1,735,000)	
合　計	(2,244,000)	
3．期末商品棚卸高	(832,000)	(1,412,000)
売上総利益	(2点)	(838,000) (2点)

問２

(1)	￥80,000 (2点)	(2)	¥5,000 (2点)

第４問題

(1)	〇 (1点)	(2)	ｿｰｼｬﾙ ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ (1点)	(3)	〇 (1点)
(4)	等間隔 (1点)	(5)	ＡＩＤＡＳ (1点)	(6)	早期採用者 (1点)
(7)	販売割当 (1点)	(8)	〇 (1点)	(9)	製品差別化政策 (1点)
(10)	定番商品 (1点)	(11)	当用仕入 (1点)	(12)	サプライ チェーン (1点)

第５問題

問１	ア	意思能力 (1点)	イ	行為能力 (1点)	ウ	未成年　者 (1点)
	エ	成年被後見　人 (1点)	オ	同意 (1点)		
問２	詐術 (1点)		問３	できない (1点)		

第６問題

問１	1,830 lb (1点)	問２	¥551,200 (1点)
問３	¥10,710 (1点)	問４	¥309,600 (1点)

2025 kyosai-guild.jp

令和４年度　解答用紙

商　業	3／4枚中

第７問題　（１点×１２）　１２点

(1)	販売経路（1点）	(2)	ＥＤＩ（1点）	(3)	プロモーション ミックス（1点）
(4)	リスティング広告（1点）	(5)	ＯＪＴ（1点）	(6)	コールセンター（1点）
(7)	垂直貿易（1点）	(8)	リーマン ショック（1点）	(9)	先物取引（1点）
(10)	ＧＮＰ（1点）	(11)	不況（1点）	(12)	ゼロ金利政策（1点）

第８問題

問１	ア	ｺｰﾎﾟﾚｰﾄｶﾞﾊﾞﾅﾝｽ（1点）	イ	利害関係者（1点）	ウ	内部統制（1点）
問２	①	情報開示（1点）	②	説明責任（1点）		

第９問題

問１	プライスメイカーは価格設定者のことで、独占のように不完全競争において完全な価格支配力を持つ存在で、プライステイカーは完全競争において市場価格の決定に影響を与えられず、市場から与えられた価格を純粋に受け入れるだけの存在のこと（2点）						
問２	企業が環境対策にかけた投資や費用とその効果を金額で評価する会計（2点）						
問３	ＩＣＴによって電力使用量を効率的に管理する仕組みのこと（2点）						
問４（1点）	（1）	C	（2）	A	（3）	B	※問４は完答

第10問題

問１	アジャイル開発（1点）	問２	フォールトトレランス（1点）
問３	10日（1点）	問４	0.99（1点）
問５	996（1点）	問６	ｺﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ率（1点）
問７	セリフ書体（1点）	問８	7.5GB（1点）
問９	XSS（1点）		

第11問題

（1）	A（1点）	（2）	G（1点）	（3）	H（1点）	（4）	D（1点）	（5）	I（1点）

2025 kyosai-guild.jp

令和４年度　解答用紙

商　業	4／4枚中

第 12 問題

問１（１点）	ア	VLOOKUP	イ	MATCH	ウ	A13	エ	$H$4:$H$9	オ	$A$4:$B$9	
問２	（１）（１点）	カ	$B$15	キ	SUM	ク	$B$3:B3	ケ	SUM	コ	$C$3:C3
	（２）	Ｚグラフ（１点）									
問３	（１）（２点）	サ	会員表	シ	レッスン予約表	ス	トレーナー表				
	（２）（２点）	セ	DISTINCT　会員名			ソ	年齢 >= 30				

※問１及び問２（１）、問３（１）（２）は完答

2025 kyosai-guild.jp